

KKR札幌医療センター「腫瘍内科専門外来」への紹介方法について

1. 「腫瘍内科専門外来」

内科外来 毎週火曜日 午前中 曾我部 進
〃 毎週月曜日 午前中 小林 良充

2. 担当医

KKR札幌医療センター 曾我部 進 腫瘍内科部長/入院・外来化学療法室長/消化器内科部長代行
治験管理センター副センター長
〃 小林 良充 腫瘍内科医長

3. 対象患者

「がん遺伝子パネル検査」を目的として紹介された患者
※ 別紙 [事前チェックリスト]を全て満たしていること

4. 外来の流れと概要

- (1) 地域連携室を通して「腫瘍内科専門外来」を予約
- (2) 1回目の外来は「がん遺伝子パネル検査」に関する説明と同意を行う（原則として月曜日もしくは火曜日の午前中予約制）その際、患者さんとそのご家族に同席していただく。主治医の説明後、看護師、事務員より今後のスケジュール、費用について説明し、検査に必要な情報をお伺いします（ご家族/ご親族の既往歴等）
- (3) 2回目の外来にてがん遺伝子パネル検査に必要な採血検査を行い検体発送します ※この時に遺伝子パネル検査費用がかかります

検体は検査会社へ送られ、がん遺伝子パネル検査が行われます（約2週間かかります）
検査結果が判明次第、必要な書類とデータを準備し北海道大学病院へ連絡します
KKR札幌医療センターと北海道大学病院で連携し、有効と思われる薬剤の情報を検討します
（治療方法の検討として1~2週間かかる場合もあります）

- (4) 3回目の外来にて主治医から検査の結果と今後の治療方針について説明します
ご家族の同席をお願いいたします。また、遺伝性腫瘍が判明した場合には、患者さん、ご家族の意向をふまえ
遺伝カウンセリング日程を調整します ※検査結果説明時にも費用がかかります



5. 紹介の具体的な手続き

通常の紹介患者と同様、各医療機関の医療連携室からKKR札幌医療センター地域連携室を通じて予約
診療情報提供書、「腫瘍内科専門外来」紹介のための事前チェックリスト、病理診断書をFAXして下さい。
ご予約のお返事には、数日かかることがありますのでご了承ください。

7. 紹介時に準備していただくもの

[事前チェックリスト]を参照

KKR 札幌医療センター 「腫瘍内科専門外来」紹介のための
事前チェックリスト

- 以下のいずれかを満たしていること
 - (1) 標準治療がない固形がん患者
 - (2) 局所進行もしくは転移が認められ、標準治療が終了となった固形がん患者
 - (3) 局所進行もしくは転移が認められ、標準治療の終了が見込まれる固形がん患者
- 関連学会の化学療法に関するガイドライン等に基づき、全身状態及び臓器機能等から、本検査施行後に化学療法の適応となる可能性が高いと主治医が判断している
- 「がん遺伝子パネル検査」を受けたことがない
- Performance Status (PS) が 0~1 である
- 生命予後が 3 か月以上あると推定される
- 3 回にわたる外来受診時にご本人、ご家族が同席することが可能である
- 以下の書類が揃っていること
 - 1. 診療情報提供書
 - (1) ①正式・正確な臨床診断名 ②病理学的診断名 ③臨床病期(cStage) ④病理学的病期(pStage)
 - (2) 経過は箇条書きで記載
 - 2. 事前チェックリスト
 - 3. 病理診断書のコピー
 - 4. エキスパートパネル用診療情報 (いずれも規定書式あり)
 - (1) 外来紹介時臨床情報 (https://smc.kkr.or.jp/other/files/shoka_rinshojoho.pdf) 
 - (2) 外来紹介前の薬物療法情報 (https://smc.kkr.or.jp/other/files/shokai_yakubuturyoho.pdf) 
- FoundationOne® LiquidCDx がんゲノムプロファイル検査の場合は下記のいずれかであること
 - (1) 組織検体での検査実施が困難な場合
 - (2) 組織検体を使用して行った検査で結果が得られなかった場合

※現時点では FoundationOne® LiquidCDx がんゲノムプロファイル検査のみの対応とさせていただきます